



## 印象深いまちづくり

字新川  
比嘉琉空さん（19歳）

私は、南風原町に住んで19年になります。南風原町の良さを上げてみると、美味しいカボチャ、綺麗なストレリア、琉球かすがりが自慢。福祉が充実していて、住みやすい町。ある企業が調査した住み心地がよいまちランキングで南風原町は5位。このようなまちに住んでいる私は誇らしい。しかし一方で、大学の友人たちに南風原町を知っているか、どのようなイメージを

持っているのか聞いてみると、「どこにあるの」「何も無いところでしょ」などの答えが返ってきて、私はとても驚きました。私にとって良いまちなのに、友人達には印象が薄い町のイメージになっているのです。

私には直接、政治やまちづくりに関わることができないかもしれないけれど、選挙をおしてなら、少しでも関わることができそうです。今年9月には、南風原町議会議員選挙があります。立候補者の公約や今までの成果を投票の判断材料として一票を投じたいと思います。「住み心地が良く印象深い、特色あるまち」にするために、どうすればいいのか、これから私は、自分のま

## 自治功労賞 受章！

町議会議員として長年在職し議会運営や地域の振興発展に貢献したことが認められ受賞しました。



全国町村議会議長会表彰  
(15年以上在職)  
**知念 富信**



沖縄県町村議会議長会表彰  
(11年以上在職)  
**赤嶺 奈津江**

## 表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしています。ご意見・ご要望なども広く募集しています。議会だよりへのご意見・ご感想も受け付けています。

連絡先：議会事務局

TEL. 889-3097 FAX. 889-4499

E-Mail H8893097@town.haebaru.okinawa.jp



◀左のQRコードを読み取ることで議会中継サイトに繋がります。



次回定例会の開会予定

**6月7日(火)午前10:00**

## 編集後記

コロナ禍が長引く中で、私たち議員も様々な活動が制限されている。イベントや研修会への参加も減り、町民の皆さんの声を直接聞く機会も減少しているのかもしれない。

一方企業や学校では、在宅勤務やリモート授業など新たな方法を実践し、その歩みは止まることなく前に進んでいる。

今回もコロナ禍での議会報告会や、意見交換会も含め検討している。これまで進めてきた様々な議会改革、後退することなく、しっかりと前を向いて、町民目線で進めていきたい。

(担当) 議会広報委員

照屋 仁士

